

指定地域密着型サービス事業所の指定更新について

1 指定更新に関する運営協議会の役割

市区町村の長は地域密着型サービス事業所の指定更新に当たり、あらかじめ被保険者等の意見を反映させるための必要な措置を講じるよう努める必要があります。

通常であれば、地域密着型サービスの適正な運営を確保するため設置される運営協議会（委員会）において意見を求め、質の確保や運営評価等の必要事項を協議することにより、必要な措置を講じることとしています。

しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、今回については、書面での報告、意見聴取とさせていただき、反映すべき意見があった場合には、事業所に伝え、反映したうえで、指定更新をさせていただきます。

2 地域密着型サービスについて

地域密着型サービスは、高齢者が中重度の要介護状態となっても、可能な限り住み慣れた自宅又は地域で生活を継続できるようにするため、身近な市区町村で提供されるサービスです。

事業者はその特性を活かし、地域に沿ったサービスを提供することで、被保険者のニーズにきめ細かく応えることができると期待されています。

当該サービスは、提供市区町村の長による事業所指定を受けることで、当該事業所を利用する被保険者に対する保険給付を受けることができ、また指定基準に沿って運営がされているか定期的に確認するため、指定の効力に6年間の期限が設けられています。

そのため、指定の有効期限満了日の経過後も事業所・施設の運営を継続する場合には、介護保険法の規定に基づく指定の更新を受ける必要があります。

3 指定の更新にあたって実施する実地指導について

本市では、指定更新前に実地指導を実施しています。本市実地指導では、法令等によって定められた介護報酬及び人員、設備、運営に関する基準に従って運営されているか、事業者と確認しつつ、サービスの質の確保及び適正化を図るものです。

4 申請内容

① グループホーム「わたしの家」

事業所	名 称	グループホーム「わたしの家」
	所 在 地	千葉県流山市西深井 176-1
	指 定 更 新 年 月 日	令和 2 年 1 0 月 1 日
指定を受けるサービス		認知症対応型共同生活介護 介護予防認知症対応型共同生活介護
		認知症の高齢者が共同で生活する住居において、入浴、排せつ、食事等の介護、その他の日常生活上の世話、機能訓練を行います。
申請者	名 称	特定非営利活動法人さわやか福祉の会 流山ユー・アイネット
	主たる事務所所在地	千葉県流山市東深井 865-44
	代 表 者 職 氏 名	理事代表 鈴木美智子
人員	管理者	1 名（常勤兼務 1 名）
	計画作成担当者	2 名（常勤兼務 2 名）
	介護職員	1 7 名（内常勤専従 1 0 名）
主な揭示事項	利 用 定 員	1 5 名 ・ユニット楓 6 名 ・ユニット桂 9 名
	利 用 料	介護報酬告示上の額の 1 割～3 割
	そ の 他 の 費 用	入居金、居住費、食費、水道光熱費 その他個人使用の費用

実地指導について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実地訪問は行わず、書面による基準の確認及び現地で確認すべき基準についての電話での確認を行いました。その結果、概ね適正な運営がされていることを確認しました。今後、感染症の収束状況を勘案し、実地訪問を行います。

書面指導 結果概要		重大な基準違反なし。
書面指導実施日		令和２年８月６日
改善結果報告日		令和２年７月２８日、下記人員基準について先方に説明、了承を得た。
指導した 主な内容 と 改善内容	人員 基準	<ul style="list-style-type: none">事業所の代表者は、認知症対応型サービス事業開設者研修を修了すること。 ⇒直近で開催される当該研修を受講いただき、研修修了後、修了したことを証明する書類を提出するよう指導。
	設備 基準	<ul style="list-style-type: none">特になし
	運営 基準	<ul style="list-style-type: none">特になし

① デイサービス「わたしの家」

事業所	名 称	デイサービス「わたしの家」
	所 在 地	千葉県流山市西深井 176-1
	指 定 更 新 年 月 日	令和 2 年 1 0 月 1 日
指定を受けるサービス		認知症対応型通所介護
		介護予防認知症対応型通所介護
		通所してきた認知症の利用者に対して、入浴、排せつ、食事等の介護や生活等に関する相談、健康状態の確認、機能訓練を行います。
申請者	名 称	特定非営利活動法人さわやか福祉の会 流山ユー・アイネット
	主たる事務所所在地	千葉県流山市東深井 865-44
	代 表 者 職 氏 名	理事代表 鈴木美智子
人員	管理者	1 名（常勤兼務）
	生活相談員	3 名（内常勤専従 1 名）
	介護職員	4 名（非常勤専従 1 名、非常勤兼務 2 名）
	機能訓練指導員	1 名（非常勤専従 1 名）
主な 掲 示 事 項	利 用 定 員	7 名
	営 業 日	月曜日～土曜日
	利 用 料	介護報酬告示上の額の 1 割～3 割
	そ の 他 の 費 用	食費、おやつ代

実地指導について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実地訪問は行わず、書面による基準の確認及び現地で確認すべき基準についての電話での確認を行いました。その結果、概ね適正な運営がされていることを確認しました。今後、感染症の収束状況を勘案し、実地訪問を行います。

書面指導 結果概要		重大な基準違反なし。
書面指導実施日		令和２年８月６日
改善結果報告日		<p>令和２年８月６日、下記人員基準について先方へ電話で説明。新型コロナウイルス感染症の関係で、当該事業所は利用者制限等を行っており、現状において人員配置の早急な改善は難しいが、改善の見込みが立ち次第報告いただく。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症に関して、令和２年２月１７日厚生労働省事務連絡「新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所の人員基準等の臨時的な取扱いについて」により、基準の柔軟な取り扱いが認められている。</p>
指導した 主な内容 と 改善内容	人員 基準	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護師若しくは准看護師または介護職員の人員配置については、下記①、②を満たすこと。 ①単位ごとに看護職員（看護師もしくは准看護師）又は介護職員を常時１人以上配置。 ②「他の１人以上の看護職員又は介護職員の延べ勤務時間」≧「利用者への平均提供時間数」となるよう配置。 <p>（延べ勤務時間／平均提供時間＝１以上）</p> <p>⇒改善の見込みが立ち次第、報告をいただく。</p>
	設備 基準	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし
	運営 基準	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし